

中期環境目標

2014年度は中期環境計画の最終年度であったため、目標達成のためさまざまな活動を行いました。

2014年度の目標と実績

◎=目標を超過して達成した ○=目標を達成した △目標を達成しなかった

中期環境目標	中期環境目標に対する具体的方策	2014年度の主要実施項目	2014年度の主な実績	評価	詳細頁
1.環境保全に配慮した事業活動の推進	グループ主要35社でCO ₂ 排出量を6%削減(約13,500t) →約8.6%、19,394tの削減を達成 グループ主要3社でCO ₂ 排出量8%削減(約11,600t) →約8.0%、11,680tの削減を達成	①ステンレス車両のVVVF制御化6両、鋼製車両の代替新造16両	ステンレス車両のVVVF制御化6両、鋼製車両の代替新造16両	○	P55
		②駅でのLED照明器具の導入(尾崎駅、高野山駅他6か所で実施)	LED照明器具の導入(尾崎駅など9駅、168基の導入)	◎	-
		③踏切照明のLED化	踏切照明のLED化を4駅間に導入	○	-
		④インバータ制御エスカレーターの導入(住吉大社駅2台)	インバータ制御エスカレーターの導入(住吉大社駅2台)	○	-
		⑤高効率変圧器の導入(高野線2台)	高効率変圧器の導入(高野線5台)	◎	-
		⑥CNGバス2両の導入	CNGバス2両の導入	○	-
		⑦泉佐野駅の太陽光発電 10,000kWh 泉大津駅の太陽光発電 90,000kWh	泉佐野駅の太陽光発電 9,789kWh 泉大津駅の太陽光発電 71,774kWh	○	P56
	J-VER(オフセットクレジット)活用	⑧なんかいの森J-VERのクレジット(1,928t)を活用し4か所以上のイベントをオフセット	堺共生の森、南海コンサート、高野山世界遺産きっぷ、フェリス女学院大学のフィールド実習等でオフセットを実施	◎	P59
	グリーン購入の推進	⑨新本社で新規購入文具はすべてグリーン購入を実施、グリーン購入比率をネット購入90%、非ネット80%	グリーン購入比率をネット購入92%、非ネット92%	◎	P54
	騒音・振動の低減	⑩ロングレール更新1.8km レール削正延長9.1km	ロングレール更新0.9km レール削正延長7.7km	△	P57
廃棄物の削減	⑪OA用紙再利用等を推進、周知徹底を図り手順書順守率(OA用紙)95%達成を目標	OA用紙再利用等の手順書順守率95%を達成	○	-	
法令の順守	⑫改正省エネ法、大阪府温暖化対策推進条例に加えPCBについても対応検討	改正省エネ法および大阪府温暖化対策推進条例の関係書類を提出したがPCBについては未対応	○	-	
2.地域社会との協働、コミュニケーションの強化	環境関連事業への参画	⑬「極楽橋森林整備プロジェクト」、 「竜王溪森林整備プロジェクト」の推進	両プロジェクトの推進を継続	○	P58
		⑭第5回なんばエコプロジェクトの実施	第5回なんばエコプロジェクトの実施	○	P59
		⑮羽倉崎駅のバリアフリー化工事を完了	バリアフリー化工事を完了	○	-
	環境を基本コンセプトとしたサービスの提供	⑯LCCと協働でより利便性の高い企画乗車券を企画・販売し、空港線の増収に寄与する	香港エクスプレス・なんばきっぷ、訪日外国人旅行者限定きっぷ等利便性の高い企画乗車券を販売	◎	P13
		⑰minapitaエコポイントの累計ポイント約640万円を11団体へ寄付	minapitaエコポイントの累計ポイント647万ポイントを獲得し630万円を11団体へ寄付	○	P58
3.環境経営に係る情報発信機能の強化	CDPへの継続対応	⑱CDPのディスクロージャースコア90点以上を目指す	CDPのディスクロージャースコア95点を獲得	◎	-
	社内外への情報発信、啓発の強化	⑲社内イントラネットを利用してEMSマンスリーレポートを充実する	CO ₂ 、紙、ゴミ、電気などを中心としたEMSマンスリーレポートの充実を図った	○	-
4.環境経営の推進体制の強化	環境マネジメントシステムの確立	⑳ISO 14001内部監査有資格者の増加	推進員自体は増えなかったが交替などで有資格者は20名増加	○	P54
	各種環境教育の実施	㉑道普請、間伐活動、沿線草刈り等新入社員研修の充実	道普請、間伐活動、沿線草刈り等新入社員研修を従来より2日増加	○	P54